

4 医療相談

窓口では、医療に関する様々な相談を受けている。診療依頼の件数は、生活保護受給者の増加などにより減少している。 (表Ⅱ-9)

(1) 切り傷などの軽微な処置

軽微な怪我については、消毒薬の塗布・傷テープの支給を行っている。2010 (平成 22) 年度は、傷テープの配布 16,442 件、軽微な処置 562 件であった。

(2) 医療機関の紹介

2010 (平成 22) 年度の (社福) 大阪社会医療センターへの診療依頼は 1,774 件であった。歯科など医療センターに診療科目がない場合の他機関案内は 510 件、救急車による搬送依頼は 13 件であった。

(3) その他

インフルエンザの流行時などに、ポケットティッシュや簡易マスクの支給を行い、併せて衛生や就労に関する啓発を行った。2010 (平成 22) 年度は、ポケットティッシュ・マスクの支給は、24,950 件であった。

また、熱中症予防やインフルエンザの感染防止を、ポスター・センターだより・マイク放送等で呼びかけている。

5 労働者援助

(表Ⅱ-9・10)

(1) 短期宿泊援助

短期宿泊援助は、労働力の維持と就労支援の一環として行っている。加えて、派遣切り等により新たに流入してきた労働者の就労支援の対応としても活用している。

① (社福) 大阪自彊館 (三徳寮) への依頼

就労・賃金未払い・労災手続きのトラブル等の事情で困っている労働者に、1967 (昭和 42) 年より宿泊と食事の提供を (社福) 大阪自彊館 (三徳寮) に依頼している。

2010 (平成 22) 年度は、相談数 3,802 件、措置依頼 1,322 件、宿泊件数 1,317 件であった。

② 簡易宿所への無料宿泊紹介

大阪府簡易宿所生活衛生同業組合の協力により、1999 (平成 11) 年 8 月から簡易宿所への無料宿泊紹介を行っている。2010 (平成 22) 年度は 449 件の紹介を行った。

(2) 疾病予防援助

就労支援のため、衣類、洗面セット、使い捨てカイロなどの物品 15,313 件の援助を行った。

なお、物品の一部は、NHK歳末たすけあい募金より、あいりん地区現地懇談会を通じ、下着・ティッシュ等の寄付を受けている。

(3) 生活援助

就労や賃金受領・労災手続等に必要な交通費や生活費が不足している労働者に、実費程度の少額の金銭援助を行っている。

2010（平成 22）年度の相談は 484 件で、措置は 128 件であった。

(4) 労働関係相談

① 就労・雇用保険

労働福祉窓口で受けた、就労する事業所の住所・電話番号を調べることや、電話を貸す等の相談は 868 件、雇用保険の相談は 160 件であった。

② 建設業退職金共済制度（建退共）

建退共は、建設関係に就労する現場労働者の退職金制度である。2010（平成 22）年度は、建退共制度の案内 842 件、手帳作成相談 158 件、更新・再交付を含む手帳作成手続援助が 55 件あった。

2007（平成 19）年 6 月より、あいりん労働公共職業安定所が行っている日雇雇用保険手帳新規交付者への説明時に、職安へ出向き、建退共の説明と手続案内を行っている。加えて、2009（平成 21）年 5 月から、技能講習受講者への説明時に、建退共の説明と手帳作成を勧めている。

なお、手続援助は 2000（平成 12）年 7 月から行っており、2010（平成 22）年度の新規手帳作成者は 46 人で、累計で 829 人となった。

(5) 生活身上・その他の相談

① 戸籍住民票

資格証明などに必要な住民登録の相談が 303 件あり、41 件の請求手続の援助を行った。

住民票の移動や設定については、高齢者特別清掃登録や就労支援の一環として行うことが増えている。2006（平成 18）年 12 月の、釜ヶ崎解放会館等に設定していた住民票の大量職権消除以降、居所が定まっていない労働者が住所を届出するのが困難となっている。

また、2008（平成 20）年 5 月の戸籍法・住民基本台帳法の改定に伴う本人確認の厳格化のため、手続きが複雑になり、窓口での対応が難しくなっている。なお、簡易宿所も転入の受け皿とされており、簡易宿所での「宿泊証明」取得の相談も受けている。

生活保護を受給している地域労働者が、住民登録の相談で来所した場合、「西成区で生活保護を受給している労働者については、西成区のケースワーカーが住民登録の手続き援助を行う。」ことになっていると説明している。しかし、窓口で具体的な手続き援助を行わざるを得ないことも多い。

② 健保・年金

日雇健康保険証の送付手続きは、遠隔地に出張している労働者が帰阪し、資格確認の手続きを行ったものの、取次ぎに一日かかるため「出張先へ保険証を送って欲しい」という要望にもとづいたものである。雇用保険・健康保険手帳取得者の減少に伴い、送付手続きも減少傾向にあり、2010（平成 22）年度は 9 件であった。

③ 住宅相談

相談件数は50件であった。従来から住宅相談の一つとして「単身者向けUR住宅（旧公団住宅）」への入居案内を行っているが、近隣の家賃の安いUR住宅が募集停止となり、相談件数は減少している。

④ 郵便物受渡し

労働者の居住地が不特定の場合があり、郵便物の受取りに困ることがある。その受渡しができるよう、援助を行っている。

2010（平成22）年度に受付けた郵便物は525件、本人に渡した郵便物は538件であった。

⑤ その他

センター業務の説明や他施設・機関に関する案内等を行っている。案内は1,402件で、飲酒者への対応は1,174件であった。

主な業務の歴年推移は、図Ⅱ-2のとおりである。

6 労働者福利厚生

（1）たそがれコンサート

労働者の文化、娯楽に資するため、府立淀川工科高校吹奏楽部を招いて9月3日（金）に萩之茶屋南公園（三角公園）において「たそがれコンサート」を開催した。

約1,000人の労働者が、なつかしのメロディーなどの演奏に、憩いの一時を過ごした。

なお、たそがれコンサートは1981（昭和56）年より実施し、府立淀川工科高等学校吹奏楽部の演奏は1990（平成2）年から行われている。

（1989（平成元）年は、雨天のため中止）

（2）将棋愛好者のつどい

「将棋愛好者のつどい」を11月9日（火）に80人を超える参加者を得て開催した。

この「つどい」は1981（昭和56）年から開催しており、1992（平成4）年から日本将棋連盟の森信雄七段の指導を受けている。

森先生から「多くの労働者に参加してもらい、気軽に将棋を楽しめるようにできないか」との意見を頂いたことから、2010（平成22）年度は、会場をセンター3階の技能講習室前に移して、労働者に関心を持ってもらうよう開放的な雰囲気で開催した。

当日は、トーナメントによる参加者同士の対局の他、森先生のお弟子さんと労働者との多面打ち、森先生による公開詰め将棋（大道棋）、トーナメントで優勝した労働者とお弟子さんの席上対局も行われた。

（3）シャワー室の無料開放

地域労働者の福祉のため、夏と冬の年2回、シャワー室の無料開放を行っている。

2010（平成22）年度の夏は8月16日（月）～20日（金）の5日間（利用者1,240人）、冬は12月27日（月）・28日（火）と1月4日（火）～6日（木）の5日間（利用者980人）実施した。

なお、無料開放時には、必要な労働者にタオル・石けん・カミソリの給付を行っている。

7 広報啓発活動

(1) センターだより

求人情報・労働関係の啓発・健康知識の普及を図るため、広報紙「センターだより」を毎月2,500部発行している。窓口での配布に加え、行政関係や地域の諸団体・施設、31ヶ所の簡易宿泊所へ手渡しや送付を行い、情報発信を強めながら協力体制づくりに努めている。

2010（平成22）年度は、「緊急雇用創出基金事業」の現場訪問を行い、労働者から作業の状況や感想を聞き取った内容を掲載した。

また、日雇雇用保険手帳の作成や高齢者特別清掃事業への登録、安定就労を目指すために技能講習の受講を呼びかけた。

さらに、日雇労働の経験が少ない労働者に対して、最近の労災や労働相談の事例を挙げ、基本的な知識を知ってもらい、労働問題が円滑に解決できるよう紙面を通じて呼びかけた。その他、「短泊・簡宿無料宿泊の案内」や「建退共」制度、「熱中症予防」の啓発的な記事を適宜発行するとともに、「センター周辺マップ」や「地域資源」を紹介する号外を配付した。

労働者のつながりづくりと地域愛着を深めるために開催していた「歴史発見ウォーク」は、2009（平成21）年度より「釜ヶ崎のまち再生フォーラム」「大阪市立大学・都市研究西成プラザ」「西成市民館」の三者共催による同種事業に移行し、「センターだより」で広報の協力を行っている。

年間の主要掲載記事は、表Ⅱ-11のとおりである。

(2) 労働者べんりちょう

仕事や生活に役立つと好評の「労働者べんりちょう」2011年版を12月に作成し、6,000部を配付した。行政関係や地域の諸団体・施設、31ヶ所の簡易宿泊所へ手渡しや送付も行っている。

2010年度(平成22年度)医療、緊急措置相談状況

(表Ⅱ-9)

	医療相談								緊急措置相談												
	傷テープ	処置	ティッシュ等		診療依頼	他機関案内	救急車依頼	合計	短期宿泊(自彊館三徳寮)					簡宿紹介	疾病援助			生活援助			
			マスク	ティッシュ					相談	応募	依頼	宿泊	返戻		衣類	洗面セット	カイロ	合計	相談	措置	返戻
4月	1,310	64	1,400	1,000	199	52	1	1,626	403	182	134	134	120	51	3	170	0	173	41	11	9
5月	1,216	35	700	1,000	152	29	0	1,432	326	143	116	117	101	41	7	151	0	158	31	4	4
6月	1,322	35	500	1,000	172	23	0	1,552	354	150	119	119	131	51	26	161	0	187	51	15	7
7月	1,150	44	300	1,000	152	49	2	1,397	306	125	110	108	91	36	0	142	0	142	39	7	3
8月	1,144	38	150	1,000	156	47	3	1,388	316	118	106	105	101	26	1	126	0	127	24	1	2
9月	1,276	46	200	500	147	44	0	1,513	263	101	93	93	79	41	7	130	0	137	42	10	1
10月	1,400	34	400	1,000	172	39	0	1,645	292	104	95	95	98	38	3	128	0	131	33	8	4
11月	1,604	52	1,300	1,000	132	48	1	1,837	267	114	105	104	98	38	6	141	0	147	50	17	6
12月	1,404	54	1,550	1,500	135	59	0	1,652	321	127	104	104	106	26	5	123	3,372	3,500	37	10	4
1月	1,652	59	1,600	1,500	120	36	1	1,868	317	133	111	111	104	33	7	128	5,833	5,968	43	16	7
2月	1,306	49	1,650	1,500	113	45	3	1,516	279	112	100	99	96	31	8	125	4,337	4,470	29	4	3
3月	1,658	52	1,700	1,500	124	39	2	1,875	358	146	129	128	124	37	18	155	0	173	64	25	15
年度合計	16,442	562	11,450	13,500	1,774	510	13	19,301	3,802	1,555	1,322	1,317	1,249	449	91	1,680	13,542	15,313	484	128	65
前年度合計	15,561	456	12,650	11,030	3,233	536	11	19,797	2,899	1,420	1,175	1,172	1,037	467	39	1,557	18,749	20,345	587	154	98
前年度比	5.7%	23.2%	-9.5%	22.4%	-45.1%	-4.9%	18.2%	-2.5%	31.1%	9.5%	12.5%	12.4%	20.4%	-3.9%	133.3%	7.9%	-27.8%	-24.7%	-17.5%	-16.9%	-33.7%
前々年度合計	8,648	823	5,869	13,043	5,977	680	12	16,140	2,954	2,475	1,573	1,563	1,346	696	264	2,163	21,356	23,783	336	182	122
前々年度比	90.1%	-31.7%	95.1%	3.5%	-70.3%	-25.0%	8.3%	19.6%	28.7%	-37.2%	-16.0%	-15.7%	-7.2%	-35.5%	-65.5%	-22.3%	-36.6%	-35.6%	44.0%	-29.7%	-46.7%
年度計画	13,000		20,000		3,600	600					1,600			720	2,400		20,000	22,400		220	

※ 医療相談の合計には、ティッシュ等は含まれていない。 ※ 2010年2月から、短泊は1週間に1度、簡宿は2週間に1度の紹介とする。 ※ カイロは12月20日(月)より支給開始。

2010年度(平成22年度) 労働関係、生活身上相談状況

(表Ⅱ-10)

	労働関係相談										生活身上相談										その他				
	就労 関係	雇用保険		建退共手帳			合計	手続	戸籍住民票		健保・年金		住宅 相談	所得 証明	郵便物受け渡し		尋ね人	落し物	合計	手続	飲酒者	総合 案内	その他		
		相談	手続	窓口	その他	案内計			相談	手続	相談	手続			相談	手続								相談	手続
4月	97	21	0	6	108	114	14	9	246	9	61	11	5	0	9	2	61	61	11	1	211	11	111	134	483
5月	49	17	0	14	41	55	18	5	139	5	18	1	7	1	5	1	44	44	5	4	128	2	81	109	411
6月	73	11	0	14	101	115	23	7	222	7	26	2	13	1	3	0	68	66	5	2	183	3	118	144	502
7月	68	9	0	10	67	77	13	6	167	6	19	1	2	0	1	0	48	57	10	2	139	1	112	127	428
8月	61	11	0	7	55	62	6	2	140	2	24	3	4	0	5	6	46	46	6	0	137	3	92	131	493
9月	73	14	2	9	81	90	9	3	186	5	26	2	6	0	1	3	30	38	8	1	113	2	99	123	531
10月	67	7	0	5	51	56	3	0	133	0	15	0	5	1	4	1	41	38	2	2	108	1	87	121	535
11月	61	11	1	4	90	94	8	4	174	5	21	6	8	0	3	0	35	46	4	1	118	6	88	99	552
12月	57	11	0	15	47	62	24	3	154	3	9	1	7	2	2	0	29	32	3	0	82	3	98	125	462
1月	63	13	0	15	55	70	19	8	165	8	16	2	9	1	6	2	56	47	3	4	143	3	81	103	491
2月	80	15	0	9	19	28	12	4	135	4	20	3	6	1	5	3	36	37	6	3	116	4	97	86	446
3月	119	20	0	8	11	19	9	4	167	4	48	9	9	2	6	1	31	26	13	2	136	11	110	100	470
年度合計	868	160	3	116	726	842	158	55	2,028	58	303	41	81	9	50	19	525	538	76	22	1,614	50	1,174	1,402	5,804
前年度合計	832	190	1	115	737	852	137	60	2,011	61	793	95	155	21	75	23	1,612	1,615	93	54	4,420	116	1,065	1,946	6,689
前年度比	4.3%	-15.8%	200.0%	0.9%	-1.5%	-1.2%	15.3%	-8.3%	0.8%	-4.9%	-61.8%	-56.8%	-47.7%	-57.1%	-33.3%	-17.4%	-67.4%	-66.7%	-18.3%	-59.3%	-63.5%	-56.9%	10.2%	-28.0%	-13.2%
前々年度合計	526	145	3	163	538	701	189	98	1,561	101	512	89	164	41	73	7	730	761	96	47	2,390	130	491	2,124	4,891
前々年度比	65.0%	10.3%	0.0%	-28.8%	34.9%	20.1%	-16.4%	-43.9%	29.9%	-42.6%	-40.8%	-53.9%	-50.6%	-78.0%	-31.5%	171.4%	-28.1%	-29.3%	-20.8%	-53.2%	-32.5%	-61.5%	139.1%	-34.0%	18.7%
年度計画	960						200				100		30	70		1,800									

※ 建退共手帳の「その他」には職安での案内を2008年1月から技能講習での案内を同年7月から計上。「手続」には更新・再発行を含む。

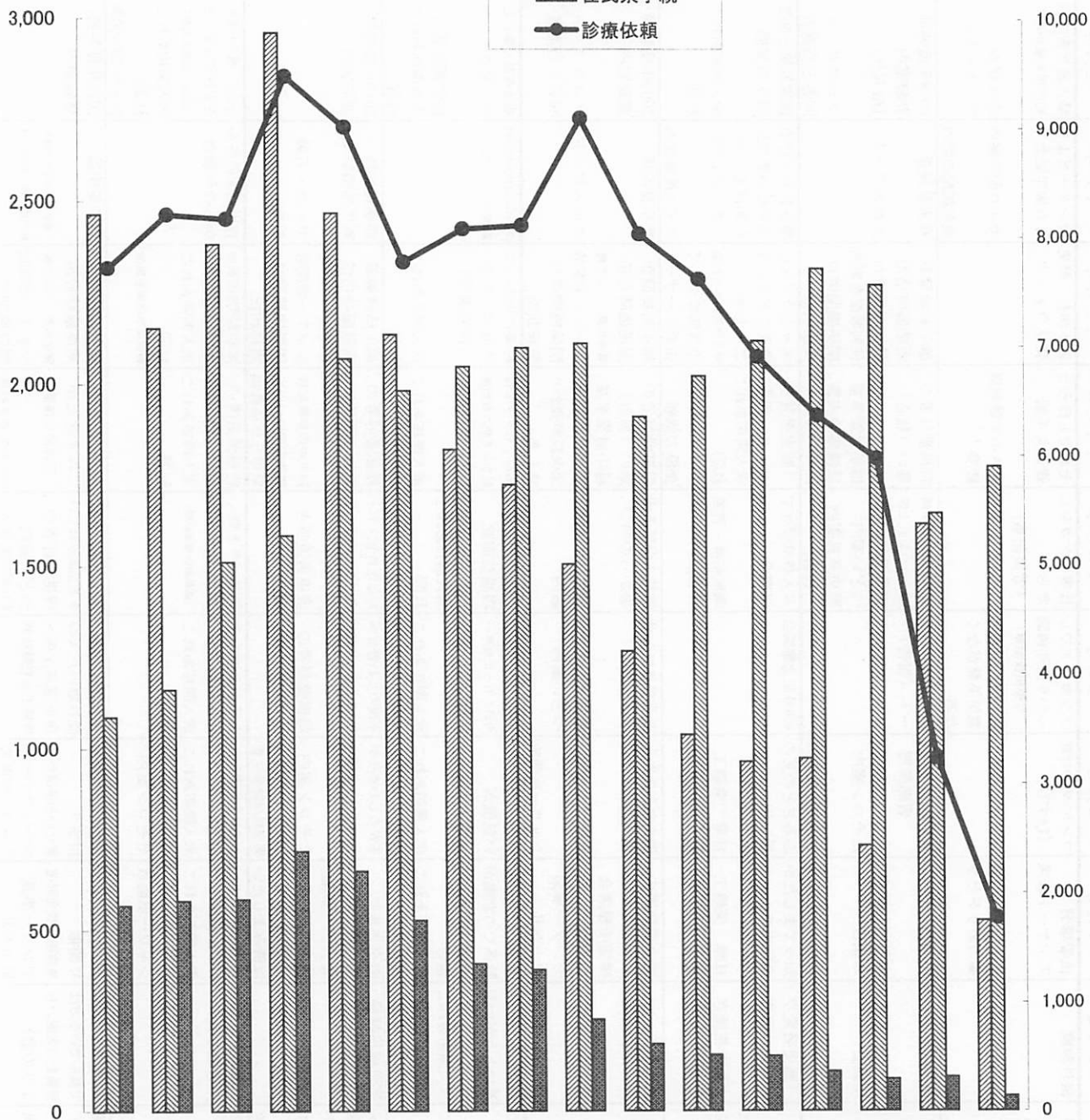
※ 所得証明は、相談数を計上。

主な労働福祉業務の歴年的推移

(図Ⅱ-2)

棒グラフ
郵便物
宿泊紹介
住民票手続

折れ線グラフ
診療依頼



年度	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
郵便物受付	2,463	2,152	2,382	2,961	2,468	2,135	1,820	1,723	1,503	1,265	1,035	961	970	730	1,612	525
宿泊紹介	1,087	1,162	1,511	1,584	2,068	1,981	2,047	2,098	2,110	1,909	2,020	2,116	2,314	2,269	1,642	1,771
住民票手続	568	581	585	716	662	527	408	391	254	186	156	153	110	89	95	41
診療依頼	7,721	8,211	8,171	9,474	9,010	7,780	8,081	8,114	9,093	8,032	7,614	6,906	6,371	5,977	3,233	1,774

<注釈> 郵便物受付とは、生活身上相談の郵便物受付件数。

宿泊紹介とは、緊急措置相談による短期宿泊依頼数。1999年以降は、簡宿紹介との合計数。

住民票手続とは、生活身上相談の戸籍住民票手続件数。

診療依頼とは、大阪社会医療センターへの診療依頼書の発行枚数。

「センターだより」 過去4年間の主要掲載記事 【2007年度(平成19年度)～2010年度(平成22年度)】

(表Ⅱ-11)

		4月号	5月号	6月号	7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	1月号	2月号	3月号	常設記事
2007年度	1面	技能講習案内 特掲登録案内	住民票抹消問題の影響いまだおさまらず 特掲登録者数・登録者の声	歯科診療	技能講習アンケート結果 センター事業への協力ありがとう	ロンドンみやげ話(むすび)	プラカードでしたっけ条件確認(労働相談記事) 血圧記録・出表面電信為替がなくなる	仕事中俄ガをしたら (労災記事)	それでも作ろう 建退共手帳 求人年齢制限撤廃!	旧木津村 歴史発見ウォーク	センターだより30周年記念号	雇入通知書で契約内容を確かめて	キャリアカウンセリ ングってなんやねん	・求人情報 ・技能講習案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと ・結核検診結果
	2面	今までの歴史発見ウォーク 「歴史発見ウォーク」案内	「歴史発見ウォーク」報告	歯科治療状況 センターだより座談会	西成市民館 事業所懇談会の報告	技能講習習熟講習 たそコン案内 シャワー室開放	たそがれコンサート(報告)	短編映画「登ヶ崎のレーニン」上映 将棋愛好者のつどい案内 歴史発見案内(秋篇)	将棋愛好者の集い(報告) 越年対策事業結核健診実施について	越年結核健診南港臨時宿泊賃金相談窓口 便利帳配布案内 関係機関窓口業務状況	理事長挨拶 クロスワード	2008年度特掲登録案内(絵入り) クロスワード回答と当選者	製造派遣求人 に注意 新規特掲登録を申し込むには	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・建退共手帳預かってはいます ・詰め将棋
2008年度	1面	技能講習案内 特掲登録案内	アスベスト事例報告 アスベストって心配になったら診断がでたら	「歴史発見ウォーク」報告 まちの花屋さんオープン	知ってましたか 自転車のルール 日章 栄建工業の時効迫る	ふるさとの夏の思い出 日章 栄建工業の時効迫る	400号記念懇談会 本人負担ゼロで退職金 職種転換・習熟講習案内	「歴史発見ウォーク」報告 求人開拓あれこれ① あいりん労働調査協力依頼	ネットカフェに難民? どういうこっちゃ 求人開拓あれこれ② 市民館まつりで相談コーナー	夢を打ち上げるんやない夢で打ちあげるんや(まいど1号) カイロ配布案内	派遣労働と派遣切りの実態 求人開拓あれこれ③	ライフサポート 路木 バルーンリリース 求人開拓あれこれ④	・求人情報 ・技能講習案内 ・就活セミナー ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと ・結核検診日程	
	2面	ココロム朗読会	新人ヘルパーががんばれ前編 「歴史発見ウォーク」案内	新人ヘルパーががんばれ後編	雇入通知書の発行を 事業所懇談会の報告 センター事業協力お礼	消えたらあかんワシの年金 たそコン案内 シャワー室開放	たそがれコンサート(報告) 将棋愛好者のつどい案内	鉄筋工が語る現場からの叫び 歴史発見(秋篇)案内	将棋愛好者の集い(報告) 越年対策事業結核健診実施 関係機関窓口業務状況	越年結核健診南港臨時宿泊賃金相談・べんり帳 シャワー室開放 関係機関窓口業務状況	理事長挨拶 クロスワード	2009年度特掲登録案内 クロスワード回答と当選者	定額給付金 きちんと住民票	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2009年度	1面	08年技能講習受講者の声	いよいよ始まる 緊急雇用対策 求人開拓あれこれ⑥	予防が第一・手洗いとうがい 求人開拓あれこれ⑦	事業所・労働者数多くの悲鳴が 事業所懇談会報告 求人開拓あれこれ⑧	今でも忘れられない記憶が(戦争体験) 求人開拓あれこれ⑨	人間のよさ・音楽の力がこもった世界一の舞台(たそコン) 求人開拓あれこれ⑩	緊急雇用対策現場訪問記 求人開拓あれこれ⑪	転んでもタダでは起きんぞ新たな出発(労災相談) 求人開拓あれこれ⑫	将来に向かって 土台づくりを(技能講習)	SHINGO☆NISHINARI 新春インタビュー	基金事業で働いた方に聞きました くみを ハローワークあべの 移転のお知らせ	・求人情報 ・技能講習案内 ・就職活動講習会 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと	
	2面	まだ間に合う 特掲登録 求人開拓あれこれ⑤	特掲登録者状況 定額給付金請求は済みましたか 「歴史発見ウォーク」案内 サンパワロ写真家講演会	緊急雇用特掲紹介Q&A カマン!メディア センターがオープン	七夕さまに願いをこめて センター事業協力お礼 定額給付金請求は済みましたか	不況のしわ寄せがこの人にも(前編) たそコン案内 シャワー室開放 緊急雇用輪番注意	不況のしわ寄せがこの人にも(後編) 将棋愛好者のつどい案内	あなたのセフティネットは大丈夫? 庚申街道歩き案内	将棋愛好者の集い(報告) 越年対策事業結核健診実施について 新年号作品募集	越年結核健診南港臨時宿泊賃金相談・べんり帳 シャワー室開放 関係機関窓口業務状況	理事長挨拶 新年投稿特集 カイロ・石鹸お礼	2010年度特掲登録案内	輪番紹介あれこれ 花見の見所	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2010年度	1面	技能のはしごを登りませんか	このまちへの想いをひとつに	体験講習を受けました	あいりんセンターのことを勉強して 求人開拓あれこれ⑬ シャワー室開放	AEDを設置しました 求人開拓あれこれ⑭ たそコン案内	たそがれコンサート(報告) 求人開拓あれこれ⑮	テキパキと働く姿はさすがでした(森林組合現場訪問)	将棋愛好者の集い(報告) 求人開拓あれこれ⑯	緊急雇用創出基金 事業現場訪問 求人開拓あれこれ⑰ 警備業事前講習開催	谷川俊太郎さんからの年賀状	そして、誰もが基本を忘れてしまった(労災・相談の特集) 求人開拓あれこれ⑱	・求人情報 ・技能講習案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと ・結核検診結果	
	2面	詩人谷川俊太郎 釜ヶ崎を歩く	えっつ 釜ヶ崎に観光案内所? 特掲登録者状況	借金を抱え一人で悩んでいる方は相談を(大阪いち ようの会)	あいりん七夕まつり開催 事業所懇談会開催 センター事業協力お礼	特掲の追加登録受付 ます 覚せい剤撲滅キャンペーンでパレード シャワー室開放 国勢調査	祖父・父から受け継いだ人の命を運ぶ仕事 特掲追加登録結果 国勢調査	ボール遊びのできる公園がほしい 将棋愛好者のつどい案内 紀州街道歩き案内	秋の気配を感じてみませんか 三所連絡会開催 越年対策事業結核健診実施について	越年結核健診南港臨時宿泊賃金相談・べんり帳 シャワー室開放 関係機関窓口業務状況	理事長挨拶 「新世界～あなたの愛を見つける街」映画上映	2011年度特掲登録案内	済ませていただき ましたか特掲登録	・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋

カマヤん あむら著



祖父・父から受け継いだ 人の命を運ぶ仕事へ

会社倒産で、生活は一変。自立支援センターへ入所後、知り合いからのアドバイスもあって、釜ヶ崎で働くことになったAさん（46歳）。
現場で怒鳴られながら徐々に仕事を覚えていき、同時にセンターの技能講習を受講する中で、建設産業以外で常用就職することができました。
仕事休みを利用して来所された際に、話をうかがいました。

困り果てた末、自立支援センターへ

鉄工所で20年間、正社員で働いていました。ところが、会社が倒産し、生活は一変してしまいました。

困り果てた結果、自立支援センターに入所し、就職活動に専念しましたが、思うように仕事はみつかりませんでした。

ただ、合間をぬって大型自動車免許を取ることができました。鉄工所時代の数年は配達員でしたが、大型は勝手が違い、免許を取るのにすいぶん苦労しました。

入所の期限が6ヶ月だったので、知り合いからのアドバイスもあって、釜ヶ崎で働くことにしました。

釜ヶ崎へ、将来について悩んだ末に

もともと西成区で育ったので、釜ヶ崎のことは知っていましたが、建設業の経験はまったくありませんでした。道具の名前すらわからず、現場で怒鳴られながら徐々に仕事を覚えていきました。

この時に、より安定した仕事に就くためセンターの技能講習を通じ、車両系（整地）、玉掛け、小型移動式クレーン、大型特殊免許を受講しました。将来どうしていけばいいの？正直言って相当悩んでました。

そうした中、どのような目的を持って取得するのか？センターの職員さんと何度かやりとりをする中で大型2種自動車免許を取得したことが、その後の就職活動に大きな決め手となりました。



よもやの失職、もう一度チャレンジ

昨年の夏には、バス会社に就職が決まりました。駅からテーマパークまでの往復の送迎ですが、客定が減り4ヶ月で職を失いました。

その後、ハローワークの職員から大型2種を持っているのであれば、ホームヘルパー2級を取得してみてもと勧められ、受講することにしました。

3ヵ月かけて取得するのですが、受講中は代行運転手などで働きながら、やりくりしました。



老人施設に就職、入所者への対応に戸惑いも

ホームヘルパーを取得後すぐに、老人施設で働いてみないかと、声がかかりました。

大型2種を持っていることが、好印象につながりました。入所者が病院などへ通う送迎と、車の乗り降りの介助が主な仕事です。送迎のない時は、レクリエーションに加わって、入所者に接したりもしています。

入所者といっても、人それぞれで、どういう対応・接し方をしたらいいのか、戸惑いながらも施設職員さんの対応を参考にしながら3ヶ月が過ぎようとしています。



前向きに考え、夢が持てるように

父親はバス会社の運転手で、祖父は鉄道会社の運転手でした。「人の命を運ぶ」仕事と聞かされてきたことが、仕事選びに影響したのかもかもしれません。

仕事を選ぶ時に、まず資金で決めるという人は少ないですが、やっぱり仕事の中身が大事だと思います。

ようやく前向きに物事を考え、夢を持てるようになりました。落ち着いたら結婚をし、家庭を持ちたいです。そのためにも、今はダイエットに励んでいます。😊

私たちの住みよい暮らしづくりは、あなたの正しい記入から！

9月23日から調査員がうかがいます。

2010 国勢調査

平成22年10月1日

総務省 大阪府 市区町村

高齢者特別清掃の追加登録結果

9月2日と9日に行ない、登録者は、**1,840名**となりました。



投稿

詩集「明日とは二十八」
私（利用者）は
ただ死を待つ生活
ベッドの上で横たわり
静かに寝る毎日です
外に出たい
そして、外の空気を吸いたい
どうか私を外に
出して下さい
歌を歌いたい
人との出会いも知りたい
それが心の安らぎになる
やめて、この世を去るなら
この世で楽しめる
ものがあるなら
楽しんでゆきたい
これが、この世を去る前の
思い出であり
私の日記に
書いておきたい
萩 幸四郎

「短歌一首」
黄昏の夜空響けと 淀川の
懐かしメロデー 心は故郷
北海 護

「短歌二首」
なつかしい想い出の歌 ありがたう
淀に流れる 吹奏楽部
面接にネクタイ締めて 革靴で
似合わへんのに 又落ちたかな
アルミ缶 23号

結核健診日程



9月21日(火)
センター南側で
14:30から16:00まで
10月5日(火)
センター北側で
10:00から12:00まで
10月12日(火)
医療センター南側で
9:30から11:00まで

詰将棋の解答

● 2. 王将
● 3. 王将
● 4. 王将
● 5. 王将
● 6. 王将
● 7. 王将
● 8. 王将
● 9. 王将
● 10. 王将
● 11. 王将
● 12. 王将
● 13. 王将
● 14. 王将
● 15. 王将
● 16. 王将
● 17. 王将
● 18. 王将
● 19. 王将
● 20. 王将
● 21. 王将
● 22. 王将
● 23. 王将
● 24. 王将
● 25. 王将
● 26. 王将
● 27. 王将
● 28. 王将
● 29. 王将
● 30. 王将
● 31. 王将
● 32. 王将
● 33. 王将
● 34. 王将
● 35. 王将
● 36. 王将
● 37. 王将
● 38. 王将
● 39. 王将
● 40. 王将
● 41. 王将
● 42. 王将
● 43. 王将
● 44. 王将
● 45. 王将
● 46. 王将
● 47. 王将
● 48. 王将
● 49. 王将
● 50. 王将
● 51. 王将
● 52. 王将
● 53. 王将
● 54. 王将
● 55. 王将
● 56. 王将
● 57. 王将
● 58. 王将
● 59. 王将
● 60. 王将
● 61. 王将
● 62. 王将
● 63. 王将
● 64. 王将
● 65. 王将
● 66. 王将
● 67. 王将
● 68. 王将
● 69. 王将
● 70. 王将
● 71. 王将
● 72. 王将
● 73. 王将
● 74. 王将
● 75. 王将
● 76. 王将
● 77. 王将
● 78. 王将
● 79. 王将
● 80. 王将
● 81. 王将
● 82. 王将
● 83. 王将
● 84. 王将
● 85. 王将
● 86. 王将
● 87. 王将
● 88. 王将
● 89. 王将
● 90. 王将
● 91. 王将
● 92. 王将
● 93. 王将
● 94. 王将
● 95. 王将
● 96. 王将
● 97. 王将
● 98. 王将
● 99. 王将
● 100. 王将

建設業退職金共済手帳を、お預かりしております。労働福祉係の窓口まで。

- たずねね人（敬称略）
- 吉川 雅彦 (大阪)
 - 山本 格史 (大阪)
 - 平口 一穂 (千葉)
 - 内山 卓郎 (長崎)
 - 樹田 隆之 (兵庫)
 - 岩谷 成剛 (大阪)
 - 新川 博文 (宮崎)
 - 松浦 清孝 (埼玉)
 - 高倉 益夫 (大分)
 - 黒見 猛 (鳥取)
 - 稲岡 三智也 (兵庫)
 - 田中 勝 (兵庫)
 - 山下 浩志 (岡山)
- （内は出身地と年齢）
4月1日～9月10日受付分

5 JICA（国際協力機構）研修生が釜ヶ崎研修（東ティモール・パプアニューギニア・ケニア・ブータン・エチオピア・アルゼンチン）の発展途上国6ヶ国から8人が参加）

12～15 第39回釜ヶ崎夏祭り。

13 小杉クリニックの小杉好弘院長がご逝去。（8月31日にお別れの会）

カマヤん ありあけ

もう済ませていただきましたか!?

(特掃・とくそう)

* 高齢者特別清掃の新規登録 *

先月号でお知らせしたように、3月1日から特掃の新規登録受付が始まっています。今年、4月30日までに55歳になる方や、すでに55歳以上の方が登録できます。障害者手帳や障害者手帳をお持ちで、就労可能な方は年齢に関係なく登録できます。



紹介の種類	紹介日時	紹介(求人)数	就労日数	作業内容
輪番紹介	日曜・祝日を除く 毎朝 8:30 から	平日 196 人 (休日明けは 208 人)	紹介当日の 1 日 (「センター内清掃」の日曜・祝日分は指定された 1 日)	府下各地の草刈りや清掃 あいりん地区内の道路清掃 総合センター内の清掃など
センターガードマン	毎週水曜日の 午後 3:25 から	前半組、後半組の 各組 26 人、合計 52 人	前半組は木・金・土の 3 日 後半組は登録月・火・水の 3 日	総合センター1階寄り場の 求人車両の誘導や清掃
月8輪番 (緊急雇用)	毎月最終金曜日の 午後 3:25 から ↑今月(3月)だけは、4月1日に紹介	月・火、水・木、金・土の 各組 41 人、合計 123 人	月・火、水・木、金・土の 週 2 回×4 週分、合計 8 日	府下各地の草刈りや清掃 市内各地でのペンキ塗り

特掃に登録して びんがた

- *いずれの紹介も、紹介当日の「始番(しばん)」から登録番号順に紹介します。
- *窓口で、希望の作業(求人)を言ってください。求人が充足したときは、残っている作業から選んでください。
- *当日最終番号の次の番号が、次回紹介の「始番」になります。番号がいつ回ってくるのか、常によくご注意ください。
- *番号は予想以上に早く進むことがあります。(通り過ぎてしまうと、次に回るまで紹介は受けられません。)
- *次回の「始番」をお知らせする掲示は、紹介課 6 番窓口、センター入口、1階中央詰所右側の掲示板、NPO 釜ヶ崎支援機構事務所前と、大阪ホームレス就業支援センター前にもあります。
- *特掃カードのウラに印刷してある電話番号(06-6641-0132)でも次回の「始番」をテープでご案内しています。



結核健診日程

特掃の登録受付日にあわせて、センター南側に健診車が来ます。

3月15日(火)
4月12日(火)
4月19日(火)
4月26日(火)
12:30 から 15:30 まで

どの日も

現金仕事がかたつと減って、それまでやっていた特掃に登録して、今更には目にも届かない。最近、は月が回らなくなってきた。仕事の中身はそんなに変わらない。次、いつ回ってくるか大抵読めるから、ほんまに助かる。こないだセンターの人に勧められて、特掃の紙がてちゃんを貼って、特掃の仕事をしつづけて、今更には目にも届かない。Hさん 63歳 男性

これだけ仕事が減ってしまっても、朝2時半とか3時に起きて、現金を、なかなかに貯まってる。雨降って、なかなかに貯まってる。前より、回ってくる回数が多い。言わなくても、これだけ目にも届かない。Yさん 59歳 男性

登録受付は、今日(3/15)を含めてあと4回!!
3/15(火)・4/12(火)・4/19(火)・4/26(火)

「短歌 四首」
古のしだれ桜へ満月が
清らかな風、酒に花びら
人知れず酒に溺れて泣く時も
ひばりは歌う 青空高く

アルミ缶 23号

「俳句 一句」
いな祭り 老いて忘れた 姪電話
朝 恵年

「短歌 一首」
特掃で行きし河内の丘の上
人生枯れ葉 枯れ草あつめ

北海 護

投稿
詩集「明日とは 三十三」
—— 徳志忠編 ——
あなたはなぜ
身を大切にしないのですか
なぜ、あなたは
いつもはつきりしないのですか
いつも、のらりくらりを
繰り返すばかりです
それでは心も
冷えてしまえばかりです
まして身体も衰えてしまします
あなたには
生きるという目標はないのですか
何をすればよいのか
何を伝えてゆけばよいのか
あなたを見るたびに
考えさせられます
私が伝えることができる言葉は
明日を知り
明日に向かってほしいのとだけで
そして、強くなってほしいのです

詰将棋の解答
2三飛成 4四玉 3竜
同玉 2二馬成
初手 2四飛成は、同竜で失敗。
2三飛成 4四玉 3竜
同玉 2二馬成
2三馬成 4四玉 3竜
2二馬成での読みです。

たずねね人(敬称略)
下田実 (熊本 45)
橋本宏一 (長崎 54)
井口和之 (大阪 23)
西健太 (大阪 30)
寺原正英 (福岡 45)

およびだし(敬称略)
勝井信義 湯川正成
野村新一

釜ヶ崎日誌
生活保護者への「貧困シナリオ」
規制条例(大阪府被保護者等に対する住居生活サービス等提供事業の規制に関する条例)が施行。
2010年国勢調査結果の速報値発表。それによると、あいりん地域の推計人口は2005年より約340人減って2万1871人へ。
2/17 西成フラサにて、NPO「えこと」とは「この部屋」主催の「えんがわ日和のえんがわウォーラ△」開催。
2/26 新聞報道によると、「あいりん名物の違法露店を許さぬ」と、大阪府警西成署が昨年より取締りを強化。その結果最大300軒だった露店が、今年2月には「限りなくゼロ」の状態となった。



みな しゅうろう げんば
皆さんが就労している現場のほとんどは
けんせつかんれん あつ なか さぎょう
建設関連で、きびしい暑さの中での作業だ
おも たりょう あせ だっすいしょうじょう
と思います。多量の汗をかき、脱水症状や
ねっちゅうしょう い
熱中症をおこしやすく、ひとつまちがうと生
のち
命にかかわります。

熱中症予防に布製防暑たれ
(ネックガード)を!



炎天下やムシ暑い現場では、大
量の汗をかき、身体の中から水分
と塩分などをうばわれてしまいま
す。
身体が必要とするものを補給し
ないと、脱水症状・熱中症など
になります。
流れ出る汗は、水分・塩分など
をうばい、血液はこくなり、ねば
りけが出て、血管がつまりやす
くなります。
塩分不足になると胃液の出が悪
くなり、食欲がなくなります。

《熱中症》

ゆだんなく

— 脱水・熱中症に注意 —
だっすい ねっちゅうしょう



(対策)

こまめに水分と
塩分の補給を

● 仕事中であれ、水分を
十分にとること。

胃腸などの負担を考えると、
がぶ飲みせず、こまめに
飲むのが良いでしょう。

同時に、ほどよく塩分を
とりましょう(水1リットル当
り3〜5g)。コップ1杯2
00mlに軽く一つまみ位
でしようか)。

ヘルメットには
防暑たれ(ネックガード)

● 安全保安帽(ヘルメッ
ト)につけて熱中症の予防
に効果があるとされている
「防暑たれ」(ネックガー
ド)は、体力調整の急所
である首筋を、直射日光から
守るうえで、夏の現場では
役に立ちます。

「熱中症」の症状

① 熱痙攣(ねつけいれん)
手足などの四肢筋(ししきん)だけでなく、
よく使う筋肉(胸・腹など)にけ
いれんが発作的におこる。睡眠中
におこることもある。

② 熱疲労(ねつひろう)
強いだるさや脱力感、ときにめ
まいなども生じる。

(①、②では、日陰などの涼しい
ところで安静にして、食塩水の補
給をすれば治るのが普通。)

③ 熱射病(ねつしゃびょう)
調整機能がくずれ、発汗がとま
り、ヒツがかわき、体温があがる。
頭痛、めまいのあと、意識不明
になることが多い。

これは重症であり、全身を冷水
につけて体温を
下げるなど、緊
急の医療対処が
必要。



雇用保険業務取扱状況【あいりん労働公共職業安定所】 (表Ⅱ-12)

年 度	保 険 金 給 付				日雇労働被保険者手帳	
	給 付 数	実人員	延 べ 日 数	1日平均	新規交付	年度末有効求職者数
2001(平成13)	746,748	9,397	1,311,069	3,034	1,519	12,710
2002(平成14)	643,604	8,224	1,149,711	2,621	1,010	10,491
2003(平成15)	557,661	7,067	991,085	2,254	950	9,027
2004(平成16)	425,469	5,632	780,987	1,741	763	7,356
2005(平成17)	320,208	4,322	590,184	1,308	559	5,696
2006(平成18)	209,068	2,889	380,729	850	417	4,203
2007(平成19)	157,499	2,174	286,501	641	246	3,427
2008(平成20)	130,709	1,794	235,681	536	208	2,990
2009(平成21)	80,737	1,144	147,953	332	154	2,025
2010(平成22)	58,116	858	107,702	239	155	1,547

健康保険取扱状況【玉出年金事務所・全国健康保険協会】 (表Ⅱ-13)

年 度	被 保 険 者 手 帳				年 度 末 有 効 手 帳	受 給 資 格 者 証				受給資格 確 認	傷病手当 件 数
	新 規	更 新	再 交 付	計		新 規	更 新	再 交 付	計		
2001(平成13)	911	4,810	676	6,397	6,676	609	4,442	543	5,594	40,954	326
2002(平成14)	549	4,039	520	5,108	4,957	476	5,491	431	6,398	33,371	257
2003(平成15)	491	3,352	372	4,215	4,043	331	2,779	291	3,401	29,031	197
2004(平成16)	351	2,641	347	3,339	3,152	260	2,145	261	2,666	21,897	122
2005(平成17)	249	1,989	234	2,472	2,262	193	1,711	193	2,097	16,936	93
2006(平成18)	191	1,346	178	1,715	1,636	132	1,171	148	1,451	11,135	61
2007(平成19)	112	1,017	129	1,258	1,209	74	914	97	1,085	9,486	92
2008(平成20)	77	720	104	901	957	61	586	80	727	5,442	-
2009(平成21)	53	436	73	562	617	38	333	57	428	2,981	-
2010(平成22)	51	304	58	413	464	31	251	33	315	2,135	-

※ 傷病手当は、2008年度より全国健康保険協会へ移管

シャワー室無料開放状況 (表Ⅱ-14)

年 度	夏 期		冬 期		合 計	
	日数	利用者	日数	利用者	日数	利用者
2001(平成13)	6日間	1,708	4日間	797	10日間	2,505
2002(平成14)	6日間	1,726	4日間	660	10日間	2,386
2003(平成15)	6日間	1,600	4日間	679	10日間	2,279
2004(平成16)	6日間	1,538	4日間	687	10日間	2,225
2005(平成17)	5日間	1,049	5日間	835	10日間	1,884
2006(平成18)	5日間	1,269	5日間	800	10日間	2,069
2007(平成19)	6日間	1,607	4日間	734	10日間	2,341
2008(平成20)	5日間	1,222	5日間	1,052	10日間	2,274
2009(平成21)	5日間	1,417	5日間	992	10日間	2,409
2010(平成22)	5日間	1,240	5日間	980	10日間	2,220

Ⅲ 施設管理運営事業

Ⅲ 施設管理運営事業

1 日雇労働者福祉施設の受託経営

日雇労働者の就労斡旋並びに福祉の向上を目的に建設された、あいりん労働福祉センターの管理運営を大阪府から受託している。受託事業の内容は、労働施設の機能を維持すること及び福利施設の運営管理である。

労働施設の具体的な機能としては、就労斡旋施設や日雇雇用保険・健康保険認定事務のための労働者の待合施設としての機能の維持である。

福利施設の運営に関しては、食堂・売店・理髪店・シャワールーム等の経営委託の他、小間割売店への施設貸付業務を行い、低廉で行き届いたサービスがされるよう委託業者等の指導を行うことにより、施設利用労働者の福利厚生を図った。 (表Ⅲ-1、2)

(1) 施設管理業務

あいりん労働福祉センターのシャッターの開閉業務、娯楽施設の適正な利用、受電設備等の維持管理、防火管理、衛生管理、施設内の秩序維持、場内指導等の日常業務を適正に行い、日雇労働者福祉施設の機能維持を図った。

管理室を訪問した労働者 月平均 50人

(2) 福利施設事業者等への指導

食堂・売店・理髪店・シャワールーム等の委託業者及び小間割売店の業者に対して指導を行い、施設利用労働者の福利厚生の向上を図った。

食堂・シャワールーム等の委託業者 5業者 6店舗
小間割売店の業者 10業者 11店舗

(3) 環境美化業務

あいりん労働福祉センターの環境美化を図るため、日常清掃、消毒、放置自転車の整理、落書きの始末等を行った。

放置自転車の整理 日平均 83台
自転車の処理(撤去) 年間 118台
落書き 年間 36件

(4) 事故対策業務

シャッター閉鎖時の妨害・暴行傷害行為への対応、焚火の始末、設備等破損の修復、便所・下水の詰まり等への対応措置を行った。

職員への業務妨害・暴行傷害 年間 62件

(5) 労働者救護業務

あいりん労働福祉センター内において、負傷・疾病労働者の救護や泥酔者の緊急保護を行った。

年間 67人

2 あいりん労働福祉センター特別清掃事業

(表Ⅲ-3)

あいりん労働福祉センターの環境美化と、就労機会の減少している地域高年齢日雇労働者の就労機会の確保を図るため、特別清掃事業を実施した。

年間 7,220人

2010年度（平成22年度）

あいりん労働福祉センターにおける事案の発生と措置状況

（表Ⅲ-1）

事案の内容	年間数	月平均	前年度	前々年度
負傷者・病人の救助	67人	6人	83人	103人
盗難事件の措置	0件	—	1件	1件
変死者の措置	0人	—	3人	4人
消火活動・焚火の始末	8件	1件	6件	8件
場内放置自転車の処理 （撤去）	118台	10台	129台	41台
落書きの始末	36件	3件	161件	301件
シャッター閉鎖時の妨害 職員に対する暴行・傷害	62件	5件	79件	119件
泥酔者の連れ出し	8,016人	668人	8,664人	11,640人
設備等の破損	188件	16件	274件	197件

2010年度（平成22年度）

あいりん労働福祉センター利用状況

（表Ⅲ-2）

施設区分		施設委託業者 (5業者6店舗)		小間割売店 (10業者11店舗)	
月別	年度	利用延人数	営業日数	利用延人数	営業日数
4月	2009年度	49,927	169	14,007	270
	2010年度	29,027	171	11,662	267
5月	2009年度	25,400	157	13,304	267
	2010年度	29,180	150	11,429	265
6月	2009年度	29,756	169	13,163	270
	2010年度	30,499	173	11,396	261
7月	2009年度	37,195	173	14,174	270
	2010年度	34,352	168	13,140	254
8月	2009年度	39,380	168	14,873	269
	2010年度	38,041	168	13,098	246
9月	2009年度	34,672	162	13,979	266
	2010年度	36,722	163	12,056	216
10月	2009年度	31,179	170	15,102	275
	2010年度	26,611	160	13,031	224
11月	2009年度	23,623	156	12,749	255
	2010年度	26,931	164	11,848	218
12月	2009年度	27,314	156	12,279	257
	2010年度	25,554	141	11,685	216
1月	2009年度	33,828	149	13,727	249
	2010年度	16,904	127	8,918	196
2月	2009年度	33,618	156	10,860	244
	2010年度	19,354	137	9,235	208
3月	2009年度	32,830	174	11,850	274
	2010年度	21,071	147	8,972	205
計	2009年度	398,722	1,959	160,067	3,166
	2010年度	334,246	1,869	136,470	2,776
	前年対比	-16.2%	-4.6%	-14.7%	-12.3%

※ 平成22年度は4店舗廃業

2010年度（平成22年度）

あいりん労働福祉センター特別清掃事業 作業員就労状況

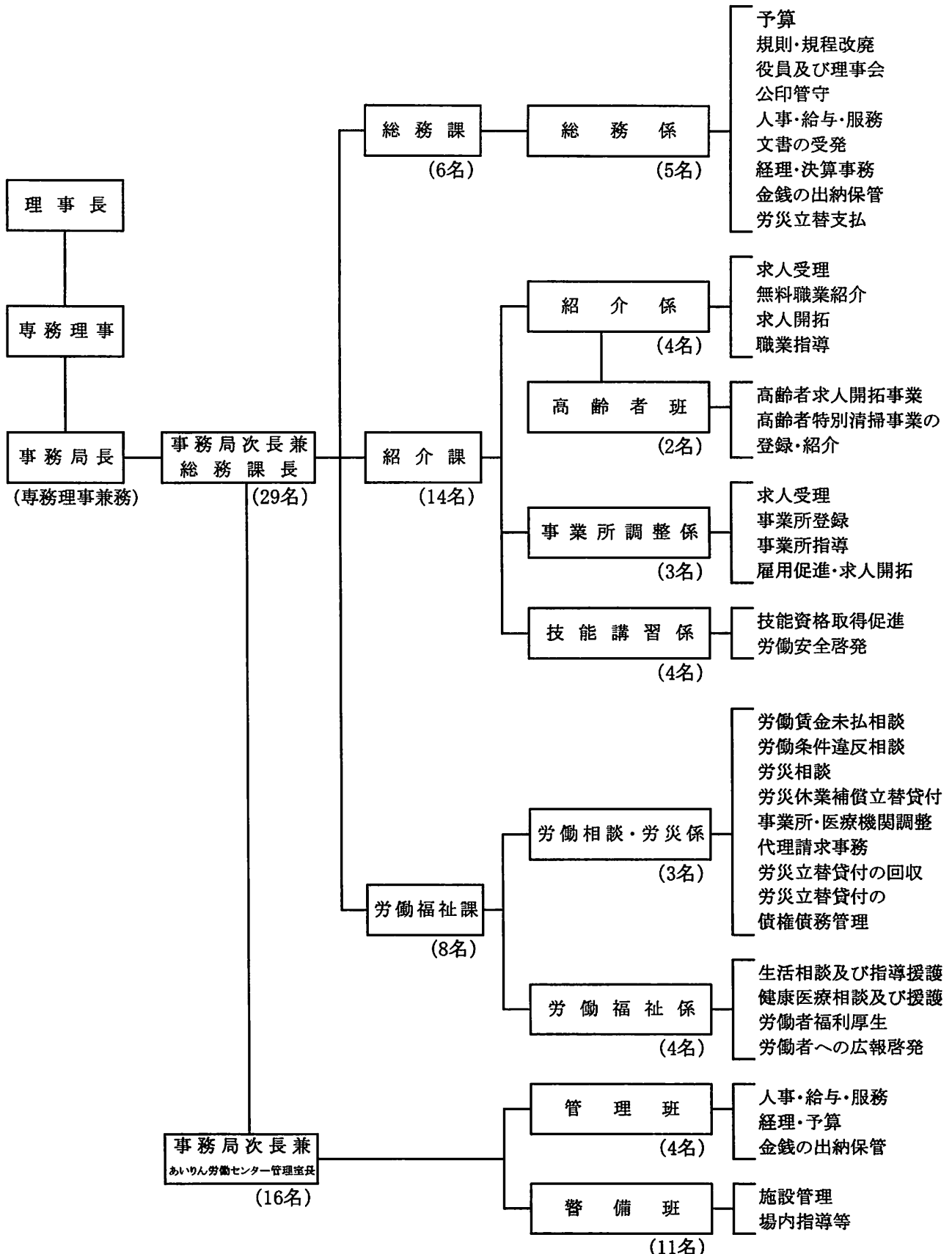
(表Ⅲ-3)

	就 労 者 (人)	不 就 労 者 (人)	合 計 (人)
4月	596	4	600
5月	617	3	620
6月	599	1	600
7月	618	2	620
8月	618	2	620
9月	595	5	600
10月	620	0	620
11月	599	1	600
12月	599	1	600
1月	560	0	560
2月	560	0	560
3月	618	2	620
合 計	7,199	21	7,220
前 年 度	7,178	42	7,220
前々年度	7,150	70	7,220

組 織 図

2011年(平成23年) 4月1日現在

(分 担 事 務)



現員合計 45名 (理事長、専務理事兼事務局長を除く。再雇用者を含む。)

沿 革

- 1961 (昭和36) 年 8月 1日 第1次釜ヶ崎暴動
- 1961 (昭和36) 年 9月 1日 大阪府労働部西成分室開設
- 1962 (昭和37) 年 9月21日 設立許可 (労働省収職第1320号)
同日 財団法人西成労働福祉センター設立
- 1962 (昭和37) 年 9月28日 無料職業紹介事業許可 (労働省収職第1420号)
- 1962 (昭和37) 年10月 1日 業務を4部制で開始 (分室建物使用)
- 1963 (昭和38) 年 5月15日 事務所建物完成 (西成区東入船町23)
- 1963 (昭和38) 年 6月10日 求職の登録制度開始
- 1964 (昭和39) 年 9月 日雇労働者健康保険加入手続き事務開始
- 1965 (昭和40) 年 6月 日雇労働者失業保険加入手続き事務開始
- 1966 (昭和41) 年 4月 1日 労災立替貸付業務開始
- 1966 (昭和41) 年 6月 「釜ヶ崎」を「あいりん地区」と呼称
- 1970 (昭和45) 年 6月25日 寄附行為一部改正 (2条、4条、13条、21条、22条及び附則)
- 1970 (昭和45) 年10月 1日 あいりん労働福祉センター完成 (事務所移転)
(西成区西入船町28)
- 1970 (昭和45) 年12月30日 求職の登録制度廃止
- 1971 (昭和46) 年 9月 7日 日雇労働者福利厚生措置事業開始 ～2004 (平成16) 年まで
- 1972 (昭和47) 年 6月28日 第15次釜ヶ崎暴動
- 1972 (昭和47) 年 8月 1日 大阪府労働部に特別対策室設置
- 1975 (昭和50) 年 8月 日雇労働者福利厚生措置事業、財団で取扱開始
- 1976 (昭和51) 年10月 1日 建設労働者の雇用の改善等に関する法律施行
- 1976 (昭和51) 年11月 1日 事業所登録制度始める
- 1977 (昭和52) 年11月28日 第1回就労正常化促進 実施
- 1978 (昭和53) 年 1月30日 「センターだより」創刊
- 1978 (昭和53) 年 6月12日 事務所内に玉出社会保険事務所窓口開設
- 1980 (昭和55) 年 「労働者べんちりょう」発行
- 1981 (昭和56) 年 3月 5日 「将棋愛好者のつどい」開催
- 1981 (昭和56) 年 6月 窓口紹介、集中公開方式始める
- 1981 (昭和56) 年 9月 3日 第1回たそがれコンサート開催
- 1992 (平成 4) 年10月 1日 第23次釜ヶ崎暴動
- 1993 (平成 5) 年 技能資格取得促進事業開始
- 1994 (平成 6) 年11月 特別清掃事業実施 (大阪府、大阪市)
- 2000 (平成12) 年 4月 1日 あいりん地区日雇労働者厚生事業開始
～2004 (平成16) 年度まで5年間
- 2001 (平成13) 年 7月 1日 厚生労働省から日雇労働者 (等) 技能講習事業を受託
- 2001 (平成13) 年11月 1日 寄附行為一部 (4条) 改正
(大阪府からあいりん労働福祉センターの施設管理等の事業受託)
- 2008 (平成20) 年 3月 技能講習室を開設
- 2008 (平成20) 年 6月13日 第24次釜ヶ崎暴動

守ろう人権

明るい社会

経験豊かな労働力

高年齢労働者の雇用はセンターへ

財団法人 西成労働福祉センター

〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋一丁目3番44号

求人・紹介 06-6632-3200 高 齢 者 06-6633-7998

技能講習 06-6641-0325 (技能)FAX 06-6641-0320

労働福祉 06-6641-0296 相談・労災 06-6634-6535

総 務 06-6641-0131 F A X 06-6634-0297

管 理 室 06-6632-1552

URL <http://www.osaka-nrfc.or.jp/>